元気　はつらつ

第８回東部地区高齢者親善グラウンドゴルフ大会川西チーム

広報川西

第１３５号

2017.7.10
発行

川西自治会館
川西自治連合会
TEL 69－2526

4館合同行事の果たす役割

去る6月23日（金）、十日市親水公園において第8回東部地区高齢者親善グラウンドゴルフ大会が盛大に開催されました。

各地区からそれぞれ2チーム出場され、全8チームによる熱戦が繰り広げられました。三原老人クラブ連合会会長の開会あいさつ、そして秋山地域振興課長、澤井・保実両市議会議員のご祝辞、眞野審判部長の説明と開会行事を終え、さっそくフィールドへ。地形を生かした芝生の公認コースは、ボールコントロールも難しいと思われましたが、平素からの練習の成果かそれを感じさせないプレーの連続で素晴らしかったです。その中で特に驚いたのは、ホールインワン賞に10人のプレーヤーが輝いたことです。残念ながら川西チームは団体戦入賞には至りませんでしたが、和気あいあいと交流の深まる有意義な大会になりました。

このように東部地区では、4館が合同で行事を行っています。これは、公民館時代から続く伝統で、他の地区にはない特徴的なものとなっており、東部地区の連携を深めています。

今後、8月のソフトボール・ソフトバレーボールへと続いていきますので応援よろしくお願いします。

水生生物が教えてくれる環境

公衆衛生推進協議会では、毎年、川西小学校と連携して水辺教室を行っています。

「水辺教室」とはどんな学習なのでしょうか。この教室は身近な河川の様子を知り、水環境保全の大切さに気づくことを目的としています。川に親しむ機会の少なくなった今日、大人も子どもも一緒に川に入り、川の様子を知ることは貴重な経験になります。

7月3日（月）、公衆衛生推進委員の関係者と3・4年生14名がウォーターランドに集まりました。学習の主な流れは、「①水生生物を採取する。②その生物を分類し記録する。③水質階級を判定し川の状態を考える。」です。

子どもたちが採取した水生生物は、ヒラタドロムシなど十数種類。美波羅川にもたくさんの生物が暮らしています。では、なぜこの生物から川の環境がわかるのでしょうか。

水生生物の中には、環境省が選定した指標生物と呼ばれる生物がいます。きれいな水でないと住めない生物。汚い水でも住める生物。指標生物の生息状況によって、その川の状態がわかるのです。

川に「汚れ」が流れ込むと細菌類がそれを食べ、その細菌類は水生昆虫や小さな魚などの水生生物に食べられます。またその生物たちは、大きな魚や鳥などに食べられます。このように自然界は、生態ピラミッドになっています。その頂点にいる人間が川を汚すとどうなるでしょうか。そのピラミッドは崩れていきます。下の写真は、その説明として準備された教材です。

このことは、子どもたちだけが考える問題ではありません。自然の中で暮らしている私たち全員が自然を汚さない努力をしなければ美しい環境は戻ってきません。

皆さんも考えてみてください。

青少年育成川西町民会議

7月3日（月）青少年育成川西町民会議委員会を行いました。

次代を担う青少年が健やかに成長することは、町民すべての願いです。この願いを実現するために、川西地区の関係者が一体となった取組みをしなければその効果は期待できません。このため、小中学校及びPTA・児童民生委員・防犯組合・町内会代表・子ども会保護者会・放課後子ども教室・賛同委員等が結集して結成されたのが青少年育成川西町民会議です。

今年度は、朝の声かけ運動・青色回転灯防犯パトロール・スポーツ少年団活動支援・中学生意見発表会への参加、ウォーターランドやふれあい祭りなどの行事を通して子どもたちのがんばっている姿を知るなどの活動をしていこうと話し合われました。

一つ一つは小さな活動でも、町民が結集することによって大きな活動にします。ご支援よろしくお願いします。

声かけ運動の一コマ
7月4日（火）

防犯組合会議

7月7日（金）川西地区防犯組合の会議が行われました。この組合には、7名の推進委員さんが三次警察署より委嘱されており、この日委嘱状が手渡されました。

今年度の川西地区は、高齢者防犯モデル地区に指定されており、町内会を単位に高齢者を対象とした活動を推進します。

青色防犯パトロール

皆さんの地域をパトロールしている青色の回転灯を装備した自動車をご覧になったことがあると思います。

この活動は、青少年育成川西町民会議がおおむね2週間に1度地区内のほとんどを網羅できるようにパトロールしている活動です。

このように地域内のいろいろな方の活動で地域の安全と安心が守られています。

防犯功労者表彰

6月19日（月）、上田町の平田克明氏が防犯功労者として表彰されました。平田氏は、長年にわたり地域安全推進員として地域の「安心・安全」のために活動をされてこられました。

おめでとうございました。

夏の交通安全運動を前に

7月6日（木）、三次市交通安全協会川西支部の評議員会が開催され活動について確認しました。地域の人の安全を願って次のような取組みを進めています。

◆◆◆ 高齢者交通安全教室　6／23
◆◆◆ 夏の交通安全運動　7／11～20
◆◆◆ カーブミラー清掃点検　8／20

その一つ、夏の交通安全運動では、3つの重点があり、その一番目は「高齢者の交通事故防止」です。

平成28年広島県の死亡事故86名の半数以上が高齢者47名、またその半数以上25名が歩行中の事故です。このような事故が絶対に起きないよう交通安全教室を開いたり、交通安全運動を推進したりしています。

川西部の取組みが確実な成果となるよう、だれもが交通安全にご留意いただきたいと思います。

川西もインバウンドの時代へ

7月21日（金）「郷の駅川西いつわの里」がオープンします

このことは何を意味するのでしょうか。

川西地区の歴史においても大きな転換点を迎えているのではないでしょうか。住民の生活利便性の向上はもちろんですが、今回は、視点を変えて「インバウンドの時代へ」をテーマに考えてみたいと思います。

いきなり聞きなれない言葉を出してしまいましたが、「インバウンド」とは、外国からの訪問者という意味です。しかし、ここでは外部からの訪問者という意味で使います。

私たちもこれまで知らなかったところを訪れると、その地のいろいろなものを見たり聞いたりしてみたくなります。さらに、体験してみたいこともあるかもしれません。

逆に、川西を訪れた人は何を考えるでしょうか。それは、私たちが考えたことと同じことなのです。

郷の駅がある↓ちょっと寄ってみたい↓この地域はどんなものがあるのだろう↓この地域のことを聞いてみたい↓面白いことならやってみたい・・・

これからは、ただ見て回るだけの観光ではなく、人と交流したり、農業などの産業やお祭りなどの伝統にも触れたりすることも大切な要素となっているのです。さらに、特産品を購入したり、その地からこれらの経験を発信したりすることも考えられます。

地域と人やモノがつながると地域の活力が生まれてくるのです。

もちろん本来の意味である訪日外国人旅行者ならさらに大きな力が生まれてくるでしょう。

では、こういった訪問者は、どんな情報をもとに訪れるのでしょうか。

これも私たちがどこかに行こうとした時を例に挙げて考えてみましょう。

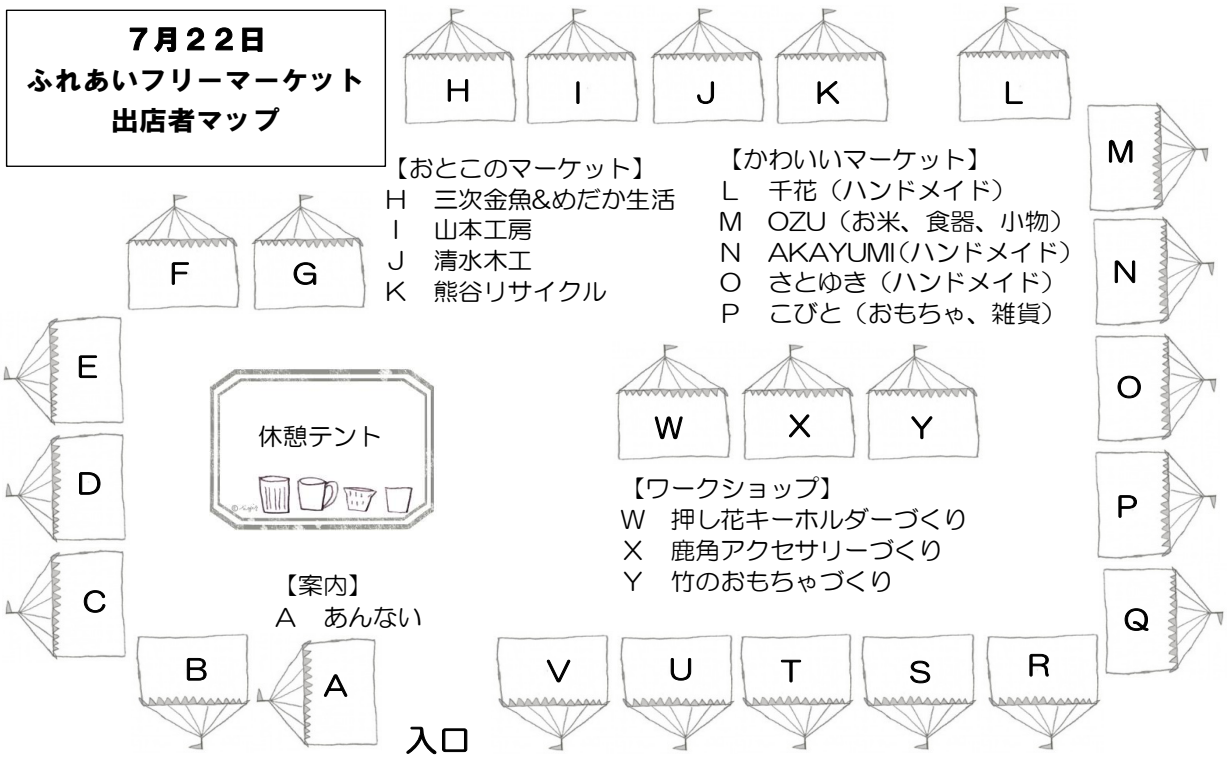
情報源にはいろいろなものがあります。テレビのニュース、ガイドブックやパンフレット、知人からの口コミなどあります。

もちろん逆も同じなのですが、最近では「個人のブログ」が大きな情報源になってきています。ここで暮らす人からの発信はもちろんですが、ここを訪れた人からの発信もとても大切なのです。スマートフォンやタブレット端末を誰もが手にする時代になりました。「インバウンドの時代へ」その概要は少しお分かりいただけましたか。

生活拠点である川西郷の駅は、地域の拠点であると同時に訪問されるすべての人の拠点にもなっていくのだと思います。

チラシと一緒にご覧ください。おたのしみに。

7月22日
ふれあいフリーマーケット
出店者マップ



【おとこのマーケット】
H　三次金魚&めだか生活
I　山本工房
J　清水木工
K　熊谷リサイクル

【かわいいマーケット】
L　千花（ハンドメイド）
M　OZU（お米、食器、小物）
N　AKAYUMI（ハンドメイド）
O　さとゆき（ハンドメイド）
P　こびと（おもちゃ、雑貨）

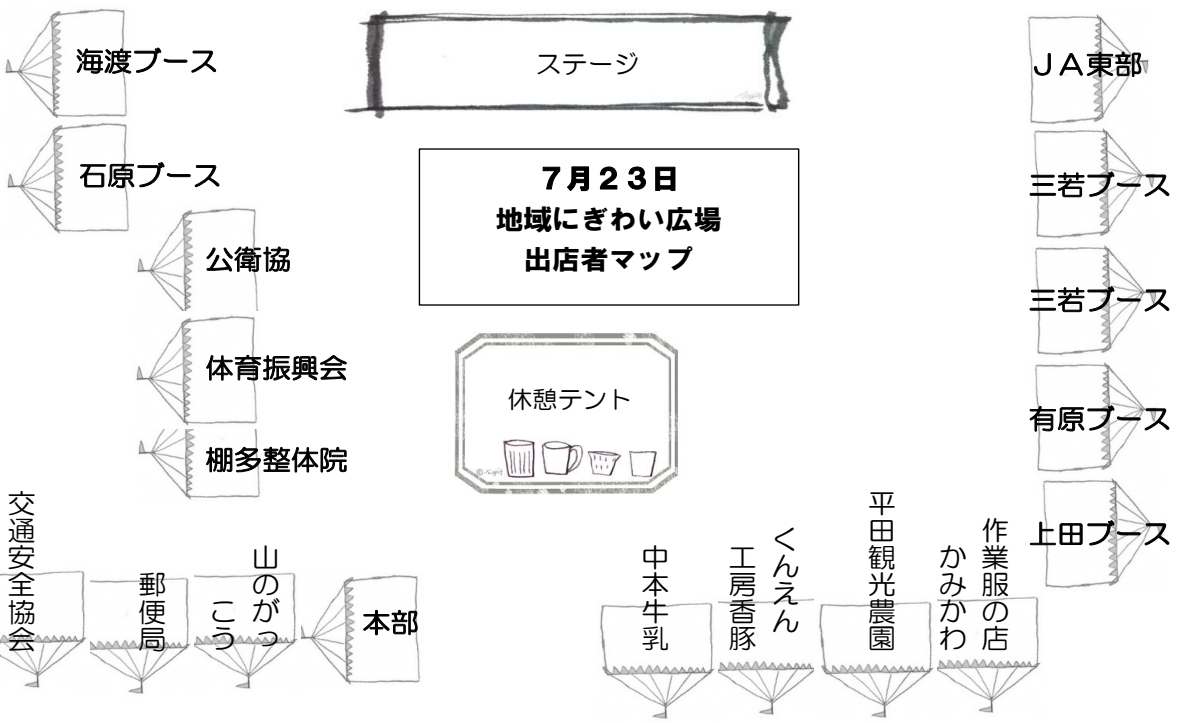
【ワークショップ】
W　押し花キーホルダーづくり
X　鹿角アクセサリーづくり
Y　竹のおもちゃづくり

【案内】
A　あんない

【フードブース】
B　やまのがっこうカフェ（スプレモ珈琲）
C　かんのさんのスムージー
D　ベッカライナガヤ（パン）
E　ふくふく牧場（チーズ・プリン）
F　くんえん工房香豚（ベーコン）
G　大石ヤマメ養魚場（ヤマメ塩焼）

【マーケット／Kawanishi】
Q　美・sfida（マッサージ）
R　グランドチャイ（ハンドメイド）
S　雑貨店 dream（リサイクル・バッグ）
T　ひまわり（雑貨・衣類・バッグ）
U　おばあちゃんの店（こけし・雑貨）
V　スマイルアーティスト Pomu

7月23日
地域にぎわい広場
出店者マップ



6月17日（土）川西いつわの里体験交流協議会の研修に10名が参加されました。内容は、三次市内の農家民宿・民泊への訪問研修です。

最初は、作木の農家民宿「花ばたけ」さんです。石窯ピザやブッポウソウの観察などが特徴の民宿です。

次は、布野町の民宿「きこりの家」さんです。ここでは、草木染体験をされました。

川西には、現在4件の民泊があるのですが、それぞれ工夫されて宿泊者を受け入れておられます。このような研修が、次のアイデアを生んだり、新たな可能性を見つけたりすることにつながるのだと感じました。

参加者の声を少し届けてみたいと思います。

・自分の所を振り返る機会になった。
・肩肘はらずにやるのが魅力につながっている。
・自然体で楽しんでおられるのが印象的だった。
・逆転の発想を見習うところがある。
・田舎らしさを生かしていけばいい。

民泊を通した新たな人と人との出会い、川西でも始まっています。一番の資源は、「人」です。さらに開かれた地域を目指しましょう。

シリーズ講座・サークル

男性エプロン会

年4回、栄元先生を講師に、男性だけの料理教室を開催しています。その第1回目が、6月26日に行いました。

この日のメニューは、炊き込みご飯・夏野菜と豚肉のショウガ炒め・サバ缶と野菜のみそ汁・ジャガイモの梅きんぴら・キュウリと干しシイタケのゴマ酢和え・と充実しています。

初夏の野菜をふんだんに使った料理を、会員の皆さんは、料理談議に花咲かせながら楽しく活動していました。

興味のある方、参加してみてはいかがでしょうか。

グラウンドゴルフ白糸

グラウンドゴルフ白糸は、27名の会員を擁し、毎週木曜日熱心に活動をしています。

1ページで紹介した大会にも多くの人が参加されました。「練習や大会への参加も楽しみですが、グラウンドゴルフの一日旅行や宿泊旅行も大きな楽しみとなっています。」と会員の方のお話を聞きました。

ともにプレーし汗を流し、しっかりと交流できるグラウンドゴルフは、毎日の生活にアクセントをつけてくれているようです。また、健康づくりにもなっているようです。

郷の駅オープン後は、駅内グラウンドでの練習やゲームも楽しみにされていました。

いよいよ今月、川西郷の駅がオープンします。待ちに待った地域の生活拠点。株式会社川西郷の駅の事務所も、オープン直前でとても忙しそう。川西自治会館の調理場でも、飲食コーナーの試作をたくさんの方々が重ねています。調理場から時々聞こえてくる笑い声。明るい声に元気がわいてきて、「地域の笑顔に会える場所、川西郷の駅」な～んていうキャッチコピーを勝手に考えたりして、ニタニタしています。

集落支援員としてはというと、オープニングイベントの、フリーマーケットの連絡調整などを担当しています。皆さんの呼びかけ協力をいただき、地域内外から二十四もの出店者が集まって、当日がとても楽しみです。

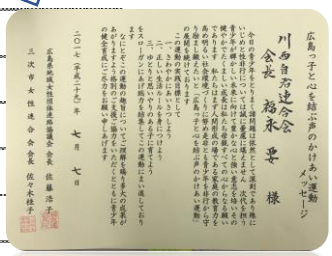
また、川西自治連合会とNPO法人ほしはら山のがっこうが共催で、また川西小学校や郷の駅、本当にたくさんの方々の協力体制のなかで、制作した「川西PRソング・動画」も完成間近！完成動画は郷の駅館内の大型テレビでオープニングイベントの三日間常時上映されることになりました。

そしてイベント中、CD販売予約もスタートします！色々なことが動いていてそわそわワクワクの日々です。

さあみなさん！オープニングイベントでお会いしましょう！！

自治連この1か月

自治連の動き（6月10日～7月9日）	
12 月	運動会実行委員会（反省会）（18:00～）
	広報配付
14 水	臨時総務部会（19:00～）
15 木	東部地区グラウンドゴルフチーム分け（11:30～）
17 日	体験交流研修会（市内農家民泊訪問）
19 月	防犯組合連絡会（10:00～）
20 火	第3回オープニングイベント実行委員会（10:00～）
	東部地区体育振興会自治連合会会議（19:30～）
21 水	自治連三役会（15:00～）
23 金	東部地区グラウンドゴルフ大会（親水公園）
24 土	地域ウォーキング（三次市健康推進課主催）
25 日	地区内一斉清掃日
27 火	体育振興会役員会（19:00～）
29 木	公衛協水辺教室打ち合わせ（19:00～）
30 金	文化団体連絡協議会会議（14:00～）
3 月	水辺教室（14:00～）ウォーターランド
	青少年健全育成川西町民会議総会（19:00～）
4 火	朝の声掛け運動（7:20～）
	市社協川西地区社協訪問（16:00～）
	地域ブース出店者説明会（19:00～）
6 木	第4回オープニングイベント実行委員会（13:30～）
	交通安全協会川西支部評議員会（19:00～）
7 金	三次市女性連合会来館（9:50～）
	防犯組合（19:00～）
今後の主な日程	
10 月	里づくり委員会（19:30～）
11 火	市住民自治組織連合会定例会（10:00～）
14 金	常任理事会（19:00～）
21 金	川西郷の駅竣工式（10:00～）
	オープニングイベント1日目（13:00～）
22 土	オープニングイベント2日目（10:00～）
23 日	オープニングイベント3日目（10:00～）
27 木	川西地区社会福祉協議会理事会（19:00～）
8 2 水	鳥取県琴浦町議会視察
5 土	ウォーターランド行事
11 金	東部地区球技大会



文芸川西短歌会

鯉幟色褪せてなおのびやかに空気のみ込み尾を跳ね上げり　三原　由枝

さみしいよ涙がポロリ便箋に跡を残して兄へのたより　桑田よし子

主なき庭のさくらの彩るに花見の宴(うたげ)今はなつかし　平越　義昭

肩に手を無言でかわすごくろうさん卒寿の母を見送る友よ　桟敷みすえ

川風にあくがれゆけば蛍火の闇に滲んで消えては光る　堂本　明美

奉仕作業の一人が倒れ救急車ついた時にはなおってました　藤永あさを

社会福祉協議会より

この一か月間のご厚志等はありませんでした。

（平成29年6月10日～7月9日）